

「各種採用試験スタート」

— 自衛官道への挑戦スタート!! —



令和三年九月十八日(土)、熊本学園大学をはじめ県内六ヶ所において、新型コロナウイルス感染症の感染及び感染拡大防止対策を講じて第二回一般曹候補生の第一次試験及び第一回自衛官候補生の筆記試験を実施しました。

一般曹候補生及び自衛官候補生は毎年最も多く入隊者を採用する種目であり、今回は一般曹候補生四百十六名、自衛官候補生四百十九名の志願があり、自衛官を目指す若い受験生達が試験に臨みました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により隊員自主募集情報の成果が伸び悩み、十分な志願者が集まるか不透明でありましたが、各所長・広報官の市街地広報ブース運営等による努力成果で各試験会場は、独特の緊張感と情熱溢れる若い熱気に包まれていました。特に、受験生と真剣な眼差しがとて印象的でした。

続いて、二十一日(火)から二十八日(火)の間、第一回自衛官候補生の口述試験及び身体検査を実施しました。



八代会場



熊本会場

今回、各試験の実施にあたり、自衛隊熊本地方協力本部は、本部・各所が一丸となつて、連日早朝から試験準備を行い、試験に集中できるように受験者の立場に立った万全な受験態勢を整えるとともに厳正かつ適正な試験を行いました。

この熊本の地から自衛隊の将来を担う若者が一人でも多く合格し、入隊することを切に願っています。



口述試験においては、志望動機の質問に対し「国民を守り、家族を守りたい」「災害派遣に従事し国民を助けたい」など自分の考えをしっかりと述べ、純粋に自衛官を目指す気持ちと逞しさを肌で感じました。



自衛隊熊本地方協力本部
TEL 096-0547
熊本中央西區春日27日10番1号
熊本地方合同庁舎3階3号
TEL 096-097-0000

「熊本HP」 「熊本 Twitter」 「熊本 Youtube」 「募集HP」

「航空学生説明会」

— 目指せパイロット! 大空にはほだけ!! —

令和三年八月七日(土)、熊本地方合同庁舎において、航空学生制度の理解促進を目的として、航空学生志願者を対象とした「航空学生説明会」を実施しました。

本説明会は近傍部隊の現役パイロットの協力を得て、海・空自衛隊を紹介し、志願者個々の不安を解消するとともに、少しでも自衛隊を身近に感じてもらい受験意欲の向上を図ることを目的とし企画しました。

当日は、県内の高校生及び保護者等十六名が参加しました。



説明会においては、現役パイロットである古賀紀彦三等海尉(海上自衛隊第二十二航空隊(大村))、佐藤志紀三等空尉(航空自衛隊第五航空団(新田原))の二名から、パイロットの魅力について生の声を志願者等に伝えました。

概要説明の時間では、海上自衛隊及び航空自衛隊の各課

「現役の隊員の方の話を聞いて受験したい気持ちがあり、高まった。」などの意見が更に出た。参加者の姿も見られるなど、今後の自衛官募集につながる成果を取ることができました。

自衛隊熊本地方協力本部は、厳しい募集環境においても、採用種目における自衛官の魅力伝える募集活動に努め、募集目標の達成に尽力していきます。



「公安系公務員説明会」

~「守る」を仕事に!~

令和三年七月四日(日)熊本地方合同庁舎において、公安系公務員志願者等に対し、熊本県警察及び熊本海上保安部と合同で公安系公務員説明会を実施しました。

本説明会は、熊本県警察本部及び熊本海上保安部の協力を得て実施し、自衛官・警察官・海上保安官の仕事を身近に感じてもらい、少しでも個々の不安を解消するとともに、参加者の受験意欲の向上を図れるよう、



新型コロナウイルス感染症の感染及び感染拡大防止措置を講じて企画・実施しました。

当日は、県内の高校生、大学生等及びその保護者を含めた五十四名の参加があり、参加者は三グループに分かれて各代では、自衛隊・警察・海保の各種説明を受けました。自衛隊では、陸海空自衛隊の役割と仕事の内容のほか、やりがいや魅力などについて分かりやすく説明を行いました。参加

自衛隊熊本地方協力本部は、厳しい募集環境においても、採用種目における自衛官の魅力伝える募集活動に努め、募集目標の達成に尽力していきます。

者からは、「説明を聞いて自衛隊へのイメージが変わった。」「他機関の受験も考えています。」などの意見のほか、試験対策を熱心に聞いている参加者の姿もあり、今後の自衛官募集につながることができました。



「防衛大学校説明会」

— 目指せ幹部！幹部自衛官になろう！！ —



令和三年八月二十九日(日)防衛大学校における教育、訓練、学生生活等の環境や進路の理解促進を目的として、防衛大学校志願者を対象とした「防衛大学校説明会」を実施しました。



防衛大学校を卒業した若手幹部自衛官の協力を得て、実体験を基にさまざまな活動を紹介します。志願者個々の不安を解消することにも、受験意欲の向上を図ることを目的とし企画しました。

当日は、県内の高校生及び保護者等十九名が参加しました。説明会においては、西部方面システム通信

16式機動戦闘車 (MCV) ~射撃訓練見学~

令和3年7月25日(日)第42即応機動連隊が実施する「16式機動戦闘車射撃訓練」を活用した見学会を実施しました。本見学会は、大分県にある日出生台演習場において、「16式機動戦闘車」の射撃訓練を見学し、募集対象者及びその保護者20名が参加しました。



参加者は、初めて射撃訓練を視るため、射撃の際の音や衝撃の大きさに驚き、移動しながらの射撃の精度に感心していました。

また、予定にはなかったが、射撃後の1台が見学地域へ来場し、操縦士等から装備品等についての説明を受けました。

参加者からは、「初めて射撃を見ることができて、楽しかった。」「女性の乗車者がいると思っていなかった。」などの意見もありました。

自衛隊熊本地方協力本部では、今後も一人でも多くの学生等に自衛隊入隊を志願してもらうため、募集広報活動に尽力していきます。



「航空自衛隊芦屋基地」見学



令和三年八月三日(火)に航空自衛隊芦屋基地が企画する「基地見学会」に参加しました。

航空自衛隊の説明、芦屋基地に所在する部隊の職場見学及び体験喫食というプログラムで実施し、自衛隊受検を希望する高校生二名が参加しました。



自衛隊熊本地方協力本部では、今後も一人でも多くの学生等に自衛隊入隊を志願してもらうため、募集広報活動に尽力していきます。

自衛隊熊本地方協力本部では、今後も一人でも多くの学生等に自衛隊入隊を志願してもらうため、募集広報活動に尽力していきます。

パワーアドベンチャー (三自衛隊統一募集広報)

令和3年7月26日(月)・27日(火)西部方面總監部が企画する三自衛隊統一募集広報(パワーアドベンチャー2021)の航空自衛隊築城基地見学に参加しました。

本ツアーは、各自衛隊に対する理解を深めるとともに魅力を感じてもらい、自衛隊への入隊意欲を醸成する目的で毎年実施され、熊本県内で自衛隊受検を希望する高校生7名が参加しました。

築城基地では、管制塔における戦闘機の離発着の統制状況及び戦闘機のエンジン整備部隊及び基地消防隊を見学し、航空自衛隊の職務(職域)の幅広さを理解してもらい、参加者からは、「自衛隊の中に消防があると思わなかった。」「もっと時間をかけて見学したかった。」などの意見をもらいました。



また、令和3年7月28日(水)から30日(金)までの3日間、海上自衛隊及び陸上自衛隊の見学に参加しました。

今回は、熊本県内から自衛隊受検を希望する高校生15名が3日間に分かれて参加しました。

ツアーは各日、午前佐世保港において艦艇見学を、午後大村駐屯地にて部隊研修の2部構成で実施しました。

艦艇見学の場所となった佐世保港には、初日は護衛艦いせ、2日目は護衛艦ありあけ、3日目は護衛艦あけぼのの3艦を見学でき、参加者たちは海上自衛隊の概要説明を受けた後、艦内において装備品の見学や体験喫食を行いました。

また、大村駐屯地では、陸上自衛隊の概要説明を受けた後、体験試乗(高機動車等)や第16普通科連隊音楽隊による音楽演奏、そして若年隊員との懇談の場が設けられ、参加者からは、「陸自と海自のどちらを受検するか迷う。」「もっと時間をかけて見学したかった。」などの意見がありました。



自衛隊熊本地方協力本部では、今後も一人でも多くの学生等に自衛隊入隊を志願してもらうため、募集広報活動に尽力していきます。



護衛艦じんつう特別公開 in くまモンポート八代

令和3年8月7日(土)・8日(日)の2日間、くまモンポート八代において第13護衛隊護衛艦じんつう(艦長 中島康裕 2等海佐)及び第8師団の協力の下、艦艇広報を実施しました。会場となった「くまモンポート八代」は、「九州中央における世界最大級クルーズ船の受入拠点」として2020年3月に熊本県が新たに建設した観光施設であり、県PRマスコットキャラクターである「くまモン」をテーマとした各種モニュメントや日本庭園などが併設。現在は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来園を熊本県民に限定してプレオープンされているものの、週末は多くの家族連れ等で賑わいを見せています。



本イベントは、高校生以上の学生及びその同伴者を対象としてSNS等で募集。初日は鮮やかなスカイブルーの夏空の下、コロナ禍でイベントが少ない夏の思い出にとこの日を待ちわびていた来場者約200名を、就役30年超の歴史ある護衛艦じんつうが出迎えました。

イベントに先立ち、自衛隊家族会八代地区及び海上自衛隊熊本県OB会による入港歓迎行事が行われ、約120名の乗組員を激励しました。その後、

参加者達は少人数のグループに分かれて約20分間艦内を見学し、広報係士官から本護衛艦の役割や装備等について説明を受けるとともに艦艇の迫力を肌で感じました。参加者からは「出港期間はどれくらいですか?」「じんつうの威力はどれくらいですか?」などの質問があり、艦艇に対する関心の高さがうかがえました。

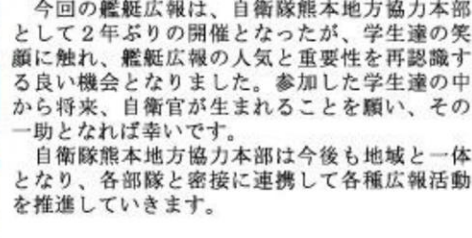
また、イベントに併せて艦艇入口に開設した募集広報ブースでは、艦内見学を終えた来場者を熊本地本広報大使と迷彩エアークマモンが出迎え、各種災害派遣活動のパネル展示及び陸・海・空の各広報員が自衛隊をPRした。海自の女性広報員に説明を受けた女子学生は「もともと空自志望でしたが、海自も魅力的で悩みます。」などイベントを通じて、海上自衛隊への興味・関心の声も聞かれました。

イベント終了時、来場者へ艦内見学記念として護衛艦じんつうから「護朱印」、熊本地本からオリジナル缶バッジがプレゼントされると、コロナ禍の夏の思い出を記念写真に収め、笑顔で会場を後にしました。

2日目は、台風9号の接近により少し雨の影響を受けたが、「次のイベントも参加したい。」との前向きな声もありました。

今回の艦艇広報は、自衛隊熊本地方協力本部として2年ぶりの開催となったが、学生達の笑顔に触れ、艦艇広報の人気と重要性を再認識する良い機会となりました。参加した学生達の中から将来、自衛官が生まれることを願い、その一助となれば幸いです。

自衛隊熊本地方協力本部は今後も地域と一体となり、各部隊と密接に連携して各種広報活動を推進していきます。



保護者目線で自衛隊をPR ～自衛隊家族会とともに女性限定座談会を開催～

令和3年7月24日(土)熊本地方合同庁舎において「女性限定座談会」を開催しました。

本座談会は、保護者(母親)等を含めた幅広い年代の「女性」を対象者として開催。防衛省・自衛隊における女性を取り巻く勤務環境や各種取組を紹介するとともに、女性特有の疑問や悩みの払拭を狙いとし計画・実施しています。

今年度は事務系の仕事に興味がある者や保護者目線など開催毎にテーマを設定。地本公式TWITTER等や各募集事務所等を通じて広く募集し、9回目となった今回は県内の高校生や社会人、またその保護者による8名の女性が参加しました。



当日は、新型コロナウイルス感染症の感染及び感染拡大防止措置を講じて実施。冒頭、女性事務官から「防衛省・自衛隊の概要」について組織構成や職域の広さ及び福利厚生について説明し、日本最大の行政組織であるメリットを他省庁や民間企業と比較し自衛隊の魅力PRしました。その後、熊本市自衛隊家族会会長の島村様及び熊本市自衛隊家族会女性部部長の谷崎様から「保護者目線」での経験談を踏まえ自衛隊を紹介しました。

座談会では「体力に自信がありません。」「髪型はずっとベリーショートでしょうか?」といった声が挙げられ、女性自衛官の経験談を交えながら説明すると、参加者もホッとした表情に変わり、次第に和気藹々とした雰囲気になりました。また、保護者からはコロナ禍における受験状況や男性管理職による理解の状況について質問があり、参加した家族会からも「自衛隊の現状をよく知ることが出来た。」と活発な意見交換の場となりました。

自衛隊熊本地方協力本部は今後も各協力団体と連携し、自衛隊への更なる理解促進のための各種イベントを実施していく所存です。



転入者紹介



氏名 階級	竹上 真未 2等陸曹
熊本地本での所属・役職	菊池分駐所 広報員(菊池市担当)
前部隊	西部方面システム通信群 第102基地システム通信大隊 本部付隊
職種	通信科
趣味	カフェ巡り、ツーリング、料理
特技	ソフトバレー、ソフトボール
一言メッセージ	広報員として常に問題意識を持ち、何事にも前向きに挑戦していきます。皆様からのご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。



氏名 階級	山川 希望 2等陸曹
熊本地本での所属・役職	山鹿地域事務所 広報員
前部隊	西部方面システム通信群
職種	通信科
趣味	旅行・買い物
特技	特にありませんので(；▽；)今から頑張ります!!
一言メッセージ	自分の出身事務所勤務できることを嬉しく思っております。即戦力となるよう頑張ります!ご指導のほど宜しくお願いします。



氏名 階級	大隈 貴博 3等海佐
熊本地本での所属・役職	援護課・援護1班長
前部隊	海上幕僚監部 防衛部
職種	艦艇幹部(水雷)
趣味	旅行
特技	報告資料作成、即断即実行
一言メッセージ	初めての地本・援護勤務ですが、積極的に何でも実施します。



氏名 階級	田口 慎 海曹長
熊本地本での所属・役職	援護課・援護担当官
前部隊	海上自衛隊 第5航空隊
職種	航空電子整備
趣味	映画鑑賞、ゴルフ
特技	ストローでエビを作る。
一言メッセージ	熊本での勤務は初めてですので、公使ともにご指導よろしく願いいたします。



氏名 階級	大坪 博幸 陸曹長
熊本地本での所属・役職	援護課・運用係
前部隊	第8師団司令部付隊
職種	普通科(偵察)
趣味	温泉、ラーメン食べ歩き、ネットサーフィン
特技	これから料理を特技として身につけます!
一言メッセージ	早く業務を掌握して戦力になれるように頑張ります。



氏名 階級	原田 義弘 1等陸曹
熊本地本での所属・役職	総務課管理班・補給係
前部隊	第8飛行隊
職種	衛生科
趣味	ドライブ(コロナで自粛中)、DVD鑑賞
特技	どこでも寝れること
一言メッセージ	いろいろご迷惑おかけするかもしれませんが、よろしく願い致します。



氏名 階級	平 弘貴 1等陸曹
熊本地本での所属・役職	援護課・予備自衛官訓練係
前部隊	第8高射特科大隊
職種	高射
趣味	水上バイク・クレー射撃
特技	水上バイク
一言メッセージ	予備自衛官の方と招集訓練担任部隊とのスムーズな架け橋になれるよう努力していきますので、これからも宜しくお願いします。



氏名 階級	小野 佳代子 1等陸曹
熊本地本での所属・役職	募集課計画係
前部隊	西部方面システム通信群第102基地システム通信大隊第302基地システム通信中隊
職種	通信科
趣味	映画鑑賞
特技	LANケーブル作成できます。
一言メッセージ	一人でも多くの良い人材を輩出し、戦力になれる様にならばいいと思いますので、ご指導をよろしく願いします。

祝 定年退官

3等陸尉 園田 睦

令和3年8月19日退官
(昭和60年4月入隊)
勤続年数 36年4か月



熊本地方協力本部(阿蘇地域事務所)を最後に定年退官しました。在職間出会った全ての方々に感謝の気持ちで一杯です。自衛官で在った事を誇りに今後の人生精進します。皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。有難う御座いました。

准陸尉 中島 秀隆

令和3年10月7日退官
(昭和60年4月入隊)
勤続年数 36年6か月



平成25年8月から熊本地本に配属になり、長い間、大変お世話になりました。広報官から予備自衛官係、最後に援護担当官業務と非常に充実し、やりがいのある楽しい約8年2か月の勤務生活が送れました。皆様のご協力・ご支援により無事、定年退官する事ができました。感謝いたします。本当にありがとうございました。



平和を、仕事にする。

令和3年度 募集案内



「地本HP」



平和を守り未来を創る！

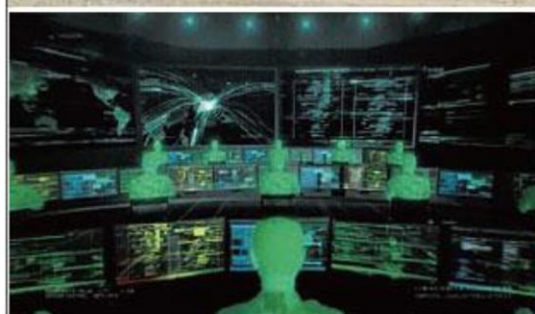
自衛官候補生

受付期間

試験日

11/6(土)～
11/26(金)

12月4日(日)



**日本を守る「技術」の
スペシャリストになる！**

自衛隊貸費学生

受付期間

試験日

11/1(金)～
4/1/14(金)

**令和4年
1月29日(土)**



**ここでしか学べない
3年間がある！**

陸上自衛隊 高等工科学校生徒

種目

受付期間

試験日

推薦

11/1(月)～
12/3(金)

**令和4年
1月8日(土)～11日(火)
いずれか1日を指定**

一般

11/1(月)～
4/1/14(金)

**令和4年1月22日(土)
又は、23日(日)**

